

事業所名：ぐる～ぷほ～む笠市

作成日：令和4年2月2日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	39	備蓄の確保はできているが、消費期限のある備蓄の管理方法や避難時にすぐに持ち出すことのできるように最低数をどこで補完するかなどのマニュアル化と周知を期待する。	BCPを作成しながら、備蓄品の管理担当者を定め、管理方法についても検討してゆく。また、避難時を想定した訓練、方法に取り組んでゆく。	BCP関係の研修等に参加しながら知識を深め、備蓄品の管理場所、管理担当者、管理方法を定めていく。また、避難訓練で明成小学校まで歩いているが実際の避難を想定し、持ち出し品や方法を決めていく。	12ヶ月
2	40	1人ひとりの尊厳とプライバシーを損ねない声掛けを、周囲の方へも配慮して行えるよう、研修の受講やミーティングを継続して支援の再構築に活かして行く事を期待する。	外部との接触がない中で、独自のやり方になりがちになってしまい、今一度初心を思い出し、入居者様一人ひとりを尊重した支援ができるように取り組んでゆく。	内部、外部の研修に積極的に参加しながら、またミーティングを活用しながら、それぞれの方への支援を今一度見直し、情報を共有することで、その人を尊重した言葉かけや支援を行い、一人一人の思いを大切にしてく。	12ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。